

2023年6月28日  
東日本旅客鉄道株式会社  
盛岡支社

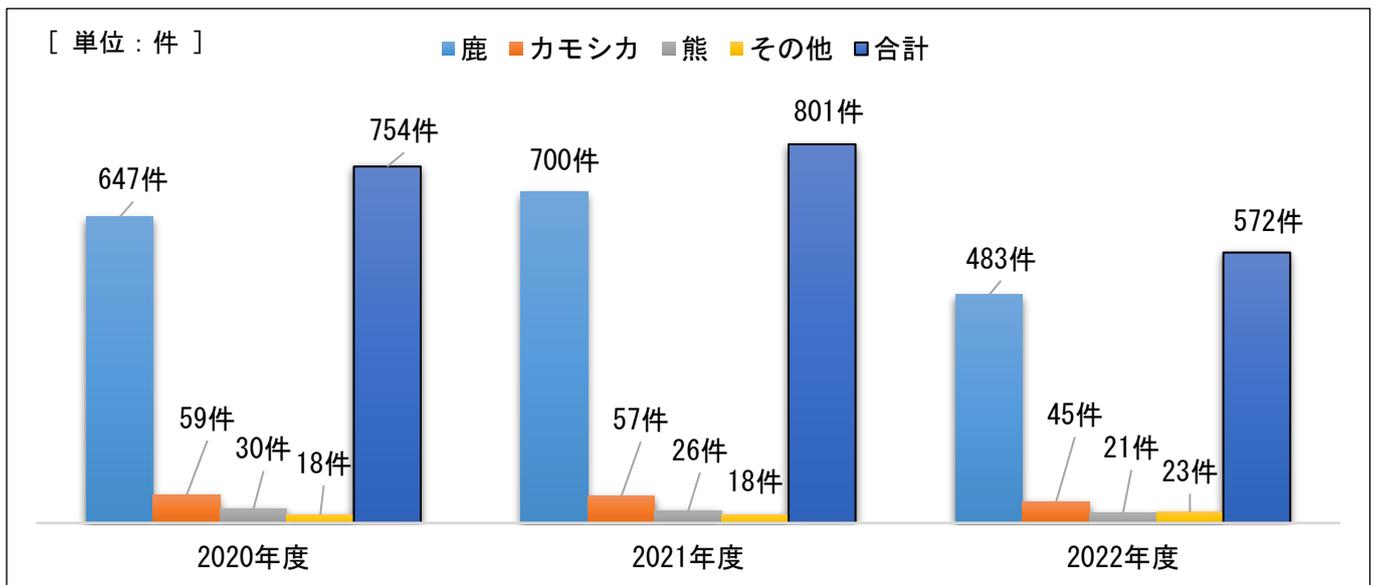
## 鹿等との衝突による輸送障害の発生状況について

JR東日本盛岡支社管内では、列車と動物との衝突事故がたびたび発生しています。特に、釜石線と山田線では鹿との衝突が多いため、忌避剤の散布や忌避音を鳴らして列車を運行させるなど、安全・安定輸送の確保に向け様々な衝突防止対策を実施しております。

2022年度の衝突件数および列車運行への影響、ならびに現在行っている衝突防止対策についてお知らせします。

### 1. 動物との衝突件数

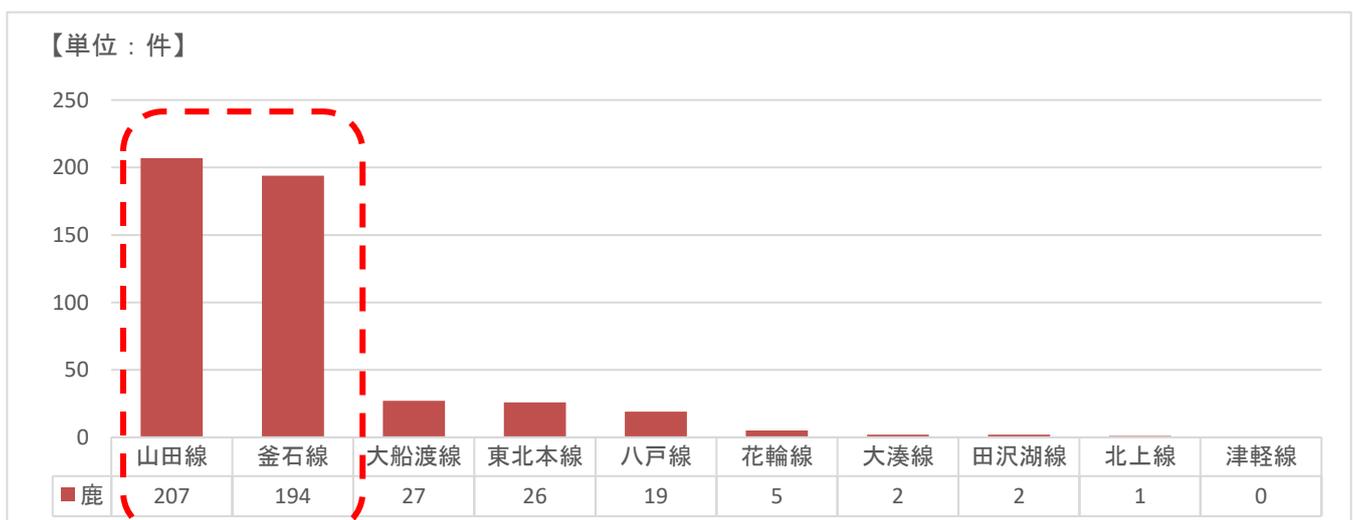
2022年度は572件と前年度に比べ229件衝突件数が減少しました。



### 2. 鹿との衝突件数

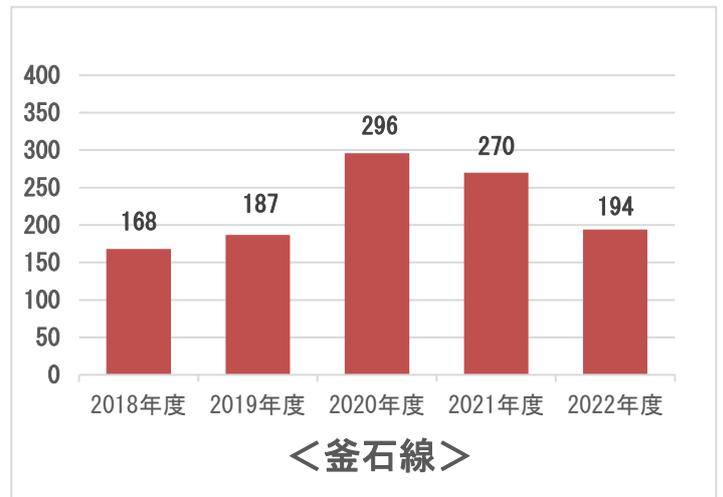
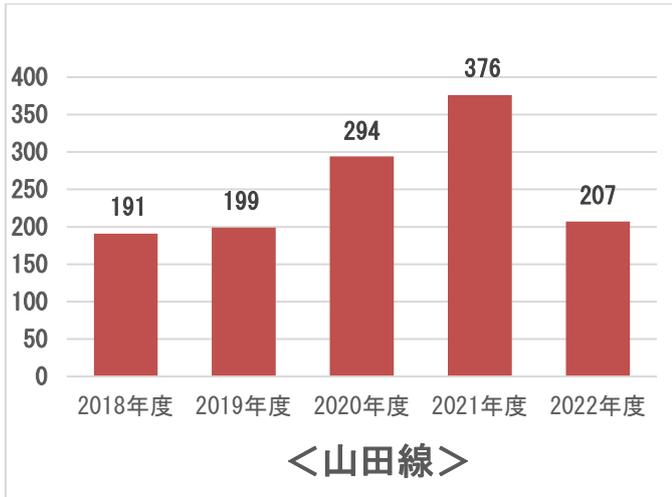
#### (1) 2022年度線区別衝突件数

「鹿」との衝突線区について、「山田線」「釜石線」が約8割を占めている。



## (2) 山田線・釜石線における鹿衝突件数の推移

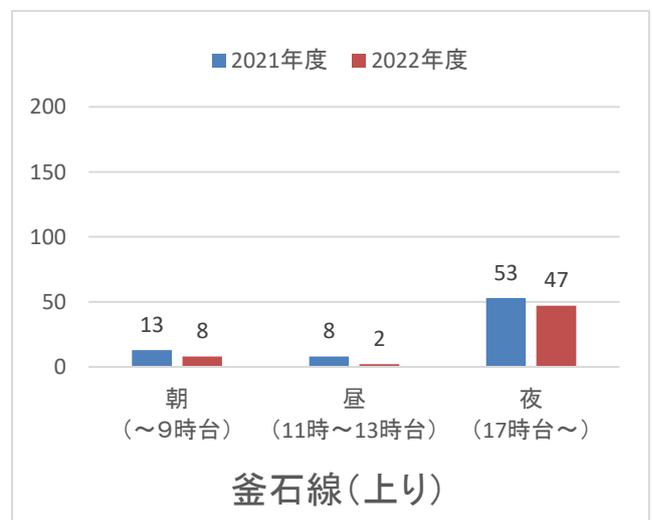
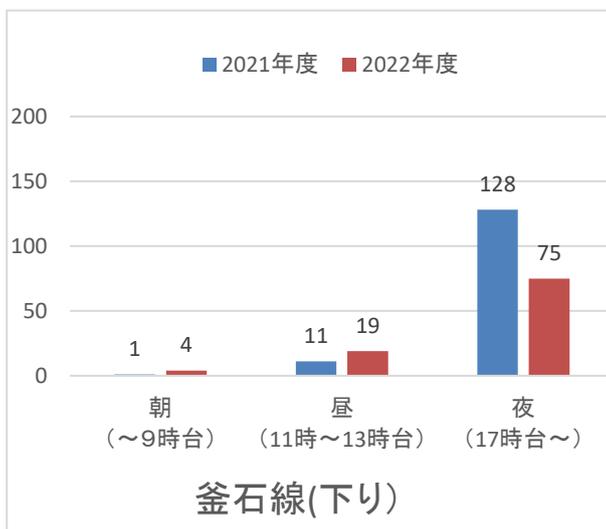
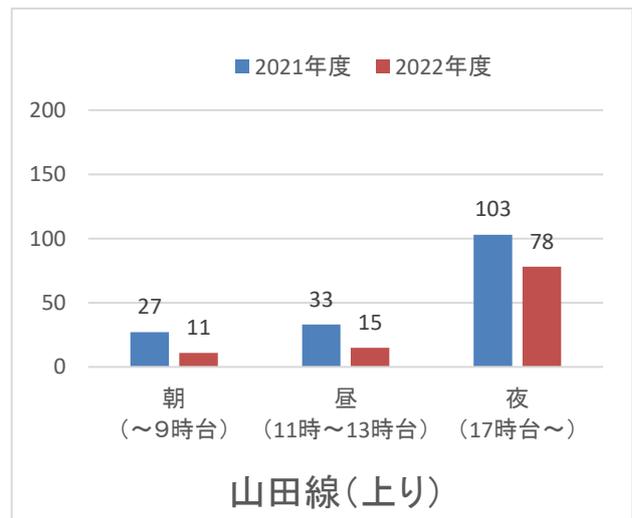
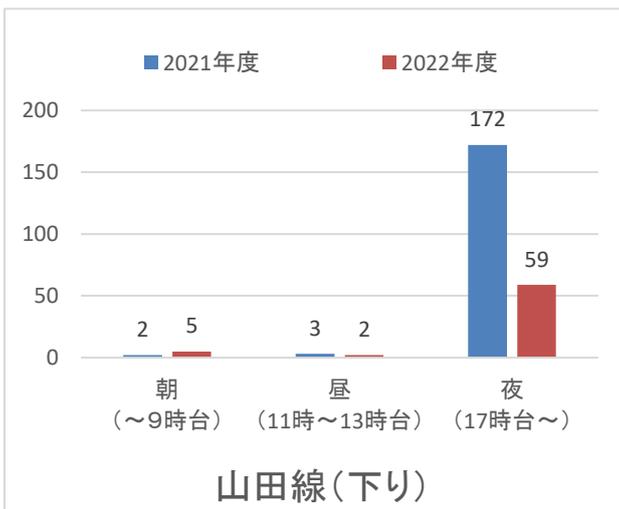
[ 単位：件 ]



## 3. 列車運行への影響

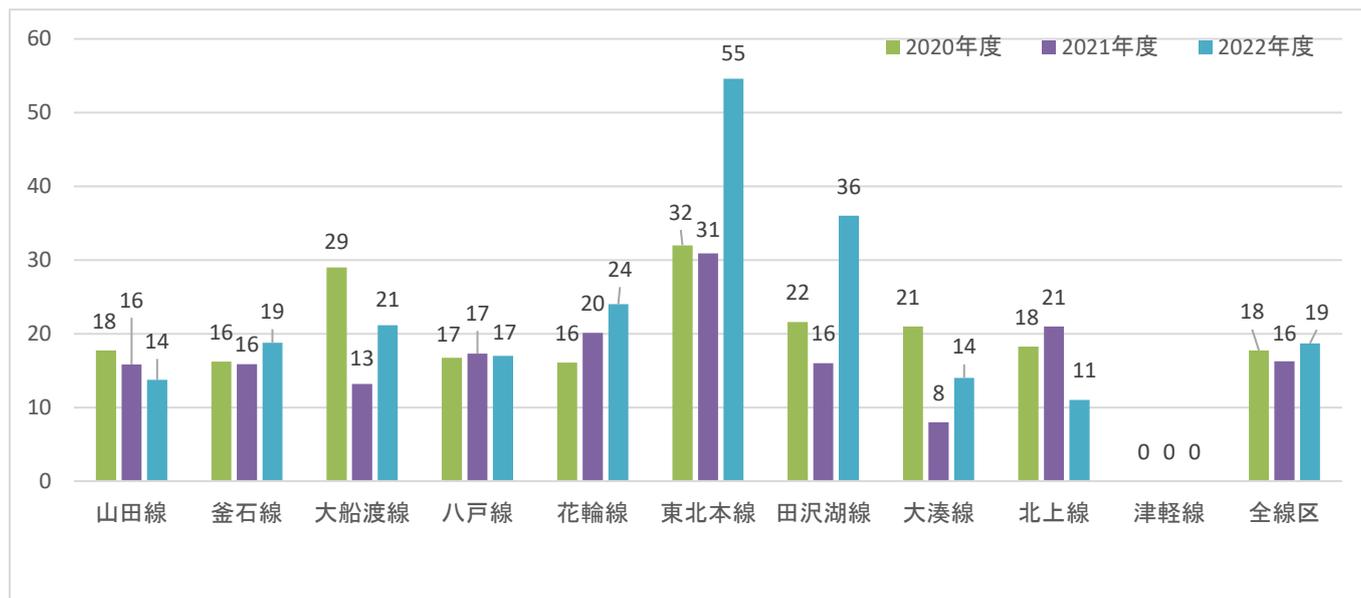
### (1) 定期列車の時間帯別 鹿衝突件数（回送列車除く）

[ 単位：件 ]



## (2) 鹿衝突による平均遅延時分（影響を受けた全列車を含む）

[ 単位：分 ]



- ・逃走した場合などは車両点検のみとなるが、概ね 19 分前後で対応
- ・走行速度が速く貨物列車も運行する東北本線での衝突が増加したため、全体の平均遅延時分（右）が微増となっています。

### 4. 山田線・釜石線での動物衝突対策について

これまで JR 東日本盛岡支社では、動物衝突対策として忌避剤の散布・獣害侵入防止ネットの施行・忌避音吹鳴装置の整備を実施しております。

#### ・忌避剤の散布

2022 年度は山田線区界駅～松草駅間の 5,000m で実施



#### ・獣害侵入防止ネットの施行

2022 年度は山田線の陸中川井駅～腹帯駅間 697m で新たに設置



・可搬型忌避音吹鳴装置

2022年7月1日～2023年2月28日の間、山田線・釜石線でそれぞれ一往復実施



・車両搭載型忌避音吹鳴装置

今年のダイヤ改正（2023年3月18日）より山田線・釜石線のすべての定期列車に「忌避音吹鳴装置」を設置。

山田線 上り 9本、下り8本

釜石線 上り11本、下り11本



※「忌避音吹鳴装置」は、列車に取り付けたスピーカーから「忌避音」を流しながら走行することで、衝突する前に鹿が逃げよう促すことを目的としています。

※「忌避音」とは、公益財団法人鉄道総合技術研究所が開発し、鹿が仲間に危険を知らせるために発する声と、鹿が嫌う犬と狼の鳴き声を組み合わせ作成したものです。